

どうやって対応する？ 社会の変化とキャリアを考える

先の見えない時代(=VUCA時代:Volatility(変動性)、Uncertainty(不確実性)、Complexity(複雑性)、Ambiguity(曖昧性))においては、自らのキャリアを形成していくに際して、様々な困難に直面していくことが予想されます。本授業では、社会の変化にしなやかに対応していくためのマインドのあり方、手法について学びます。

担当

水上 篤

農業生産法人(株)hototo 代表取締役



担当

杉山 歩

山梨県立大学国際政策学部 准教授



科目名 : VUCA時代のキャリアレジリエンス
開 講 : 前期 水曜日 18時10分~19時40分
対 象 : 1~4年生





山梨県立大学
Yamanashi Prefectural University

ものづくり現場の方々から 生の声を聞く

経営者の皆様方の現場からの生の声や受講者への期待と通して、山梨県産業の多様さ・奥深さを理解するとともに、現実の仕事を実感することにより、今後のキャリアを構想するに当たっての基本的な知識や精神的な糧を得ることを目的とします。

担当 **手塚 伸**

(公財)やまなし産業支援機構 理事長



担当 **今井 久**

(公財) 山梨総合研究所 理事長



科目名 : 地域しごと概論(経営マインド)
開講 : 前期 木曜日 18時10分~19時40分
対象 : 1~4年生





自分にとって大切なこと や 自分自身の未来 について考える

地域で暮らし働く様々なゲストスピーカーの視点から今日の社会を捉え、仕事を通じてそれと向き合う想いを綴る「ストーリー」を共有します。
5名のゲストスピーカーとの対話を通じて、受講者ひとり一人にとって自らのキャリアを考えていく上での大切なことを探ります。



担当 佐藤 文昭

(公財) 山梨総合研究所 調査研究部長

科目名 : 地域しごと概論(地域づくり)
開 講 : 前期 金曜日 13時~16時20分
※やまなし地域づくり交流センターにて開講
対 象 : 1~4年生



「問いを立てる力」を身につける

私たちが見えている出来事は、「氷山の一角」に過ぎません。
その下にどんな行動パターンや構造、価値観などがあるのかを、
一緒に掘り下げてみましょう。
きっと、今までとは違った世界が見えてくるはずです。

担当 **佐藤 文昭**
(公財) 山梨総合研究所 調査研究部長



科目名 : 問題発見の技法
開 講 : 前期 木曜日18時30分~20時30分
※やまなし地域づくり交流センターにて開講
対 象 : 1~4年生



持続的な 観光開発をするには

観光資源である自然や文化の保全と観光をどのようにバランスさせていくかについて理解してもらいます。
多彩なゲスト講師をお招きし、実際に行っている活動についてお話しいただきます。

担当 堀内 久

富士大石花テラス 広報本部長



担当 杉山 歩

山梨県立大学国際政策学部 准教授



科目名 : 地域資源の保全と活用
開 講 : 前期 水曜日 16時30分~18時 他
対 象 : 1~4年生



普段とは異なる視点をもって、創りながら学ぶ活動 “ワークショップ”

社会課題解決のためのコミュニケーション能力の習得を目的として、参加・共創社会に求められるワークショップデザインの技術・姿勢を実践的に学び、効果的な対話の場をつくる能力を身につけます。

担当 田中 友悟

(一社)山梨市ふるさと振興機構 代表理事



科目名：ワークショップデザイン

開講：前期 水曜日 16時30分～19時40分 他

対象：1～4年生



情報発信の意義

正しい情報発信の手法を学ぶとともに、目的としての情報発信ではなく、手段としての情報発信の意義について学びます。特にブランディングの視点から情報発信の意義も学び、企業ブランディング、セルフブランディングにつながる情報発信について外部講師陣とともに実践的に学びます。動画編集の目的について正しく学ぶ機会です。積極的な参加を期待します。

担当 杉山 歩

山梨県立大学国際政策学部 准教授



科目名：情報発信の手法
開講：前期 月曜日 18時10分～19時40分
対象：1～4年生





地域で事業を生み出す

学生ひとり一人の興味関心から自分軸を見つけ、そこから社会とのつながりの中で他者を巻き込みながら新たな事業を起こしていくためのマインドとスキルの基礎を身に付けることを目的とします。

皆さんには、どんな興味や関心がありますか？

なにか実現したいことがありますか？まだそれが見つかっていなくても大丈夫です。本科目を通じて、皆さんが「やってみたい!」と思うことを一緒に探してみしましょう。

担当 佐藤 文昭

(公財) 山梨総合研究所 調査研究部長



科目名 : 事業づくりの技法

開 講 : 前期 金曜日 16時30分~18時15分
※やまなし地域づくり交流センターにて開講

対 象 : 2~4年生



自治体 政策担当者 求められる知識とスキル

主に自治体への就職を考えている学生や若手自治体職員を対象に、自治体政策担当者の視点から、ワークショップ形式により企画政策を立案するのに必要となる基礎的な知識や考え方を指導します。企画政策系の職員を目指す方には、とても役立つ内容です。



担当 **佐藤 文昭**

(公財) 山梨総合研究所 調査研究部長

科目名 : 政策づくりの技法
開 講 : 前期 金曜日 16時30分~18時15分
※やまなし地域づくり交流センターにて開講
対 象 : 2~4年生



地域課題の現場で 企画提案をしてみる

実際の地域での実践演習を通して、地域課題の調査・分析、課題解決プランの提案をおこなっていただきます。リサーチや企画の立案、プレゼンテーションなどの基本的なローカルデザインに求められる実践力を短期間で身につけることを目指します。

地域づくりに求められる技能・知識・姿勢をより体系的に習得したい方は「まちづくりの思想と技術」とセットでの受講が望ましいです。

担当 **田中 友悟**
(一社)山梨市ふるさと振興機構 代表理事



科目名 : ローカルデザイン実践演習
開 講 : 前期 7/6・16・17、8/20
対 象 : 1~4年生



地域課題解決のための 新規事業の企画立案・試行

第1～5回は、やまなし地域づくり交流センターで開催予定の「地域課題解決企業支援セミナー」の社会人とともに授業を行います。
事前にある程度の問題意識や事業イメージを持って履修することが望ましいため、「事業づくりの技法」の履修が望ましい。

担当 **佐藤 文昭**

(公財) 山梨総合研究所 調査研究部長



科目名 : 事業づくり実践演習
開 講 : 通年 木曜日(隔週) 18時30分～20時
※やまなし地域づくり交流センターにて開講
対 象 : 2～4年生



政策づくりのプロセスを 実践演習する

公務員の必須業務「政策立案」のプロセスを、グループワークを中心に学びます。自治体職員や市民との意見交換も予定しています。実践演習を通じて体験することで、現場に立った時に役立つ貴重な経験になると思います。

担当 佐藤 文昭

(公財) 山梨総合研究所 調査研究部長



科目名 : 政策づくり実践演習
開 講 : 通年 木曜日(隔週) 18時30分~20時
※やまなし地域づくり交流センターにて開講
対 象 : 2~4年生



山梨県内企業を知る

企業支援の第一線で活躍する4人の講師が、県内企業の様々な挑戦を通じて受講者の事業マインドを刺激します。研究開発、ブランディング、マーケティング、戦略財務など様々な視点が学べますので、積極的な参加を期待します。また、講師等との人的ネットワークづくりも大歓迎。

担当
内田 研一

(一社)微細加工工業会 事務局長



担当
手塚 伸

(公財)やまなし産業支援機構
理事長



担当
安達 義通

山梨県立大学国際政策学部 教授



科目名 : 企業がチャレンジする経営革新
開 講 : 前期 火曜日 16時30分~19時40分
対 象 : 1~4年生



地域の食や食文化を考察する

この講義をきっかけに少しでも踏み込んで食のことについて考察を持つ習慣を身につけていただきたいと思います。
どのような仕事に就いていくにせよ必ず関連、つながりのあることだと思っています。そのことで人生が豊かになるようなことを望みます。

担当

宮下 大輔

(株)可不可 代表取締役社長



担当

安達 義通

山梨県立大学国際政策学部 教授



科目名 : ローカルガストロノミー論
開 講 : 前期 火曜日 18時10分~19時40分
対 象 : 1~4年生



貿易取引の知識と 海外営業の基本を学ぶ

海外取引を行うためには、そのルールである貿易実務の知識が必須です。
自分自身のキャリア・アップのためにも、貿易実務をぜひ学んでみてください。

担当 中矢 一虎

中矢一虎法務事務所(司法書士・行政書士)代表

担当 今井 久

(公財) 山梨総合研究所 理事長

担当 手塚 伸

(公財) やまなし産業支援機構 理事長



科目名 : 国際貿易実務
開 講 : 前期 金曜日 オンデマンド
対 象 : 1~4年生



ものづくり企業を知る

独自技術で世界的にも重要な立ち位置にある県内ものづくり企業の現場で、経営者等の生の声を伺い、現場実習ができる貴重な機会です。
川上から川下に至る(グローバル)サプライチェーンの中で、県内企業がどのような生産活動を行っているのか、普段接する機会が少ない現場で実際に体感することができ、新たな知識と気づきを得ることができます。
県内企業の多様性の理解や、ものづくり産業の基礎知識が必要となることから、「地域しごと概論(経営マインド)」を履修しておくことが望ましいです。

担当 **手塚 伸**

(公財)やまなし産業支援機構 理事長



担当 **今井 久**

(公財) 山梨総合研究所 理事長



科目名 : 企業におけるレクチャーと現場研修
開 講 : 前期 木・金曜日 (8/25・26)
対 象 : 1~4年生



地域の課題から 多文化共生を考えていく

日本に暮らす外国籍住民の現状とその諸課題を知り、世界につながる地域として、多文化共生に向けたみちのりを俯瞰します。同時に、広く地域社会の一員として現状に問題意識を持ちます。

担当 **新井 みどり**

(特非)国際活動市民中心(CINGA)コーディネーター



科目名 : 多文化共生地域課題
(多文化社会における対人援助/外国人と人権)
開 講 : 前期 木曜日 18時15分~19時45分 他
(初回は土曜日開講)
対 象 : 2~4年生





山梨県立大学
Yamanashi Prefectural University

実際の現場を体験し 現状と課題を知る

「外国人って?日本人って?」自問自答しながら、外国人住民の方々とのコミュニケーションを楽しんでください。その中で多くの発見があると思います。皆さんの発見を共有できることを楽しみにしています。

担当

弦間 正仁

(公財)山梨県国際交流協会 事務局長



担当

長坂 香織

山梨県立大学看護学部 教授



科目名 : 多文化共生サービスラーニング
開 講 : 通年 土曜日・平日あり
対 象 : 2~4年生



演劇創作を体験する

ますます複雑化していく社会において、他社と深く対話し、道筋を切り開く創造性は必須の力となっていきます。指示通りに演じることが重要なことではなく、うまく演じることと同じく重要ではありません。

他者と関わり、交流し、繋がり、分かち合うこと。感性を開き、飛び込むこと。これらを楽しみながら、多様なメンバーで旅に出ましょう。きっと途中にも、そして最後にも素敵な景色が見られると思います。

担当 山野 靖博

俳優・声楽家



担当 中原 和樹

舞台演出家・脚本家



科目名 : 芸術活動をととした多様性協働プロジェクト
開 講 : 前期
対 象 : 1~4年生





山梨県立大学
Yamanashi Prefectural University

現場の視察研修を通じて 現状と課題を知る

日常ではあまり出会うことのない、見えない存在である外国人住民の仕事の現場、生活の現場を視察研修することをおして、同じ人間として共感し、受容することの重要性を理解し、自分の中にある偏見にもきづくことができると良いですね!

担当

弦間 正仁

(公財)山梨県国際交流協会 事務局長



担当

長坂 香織

山梨県立大学看護学部 教授



科目名 : 多文化共生の現場を歩く
開 講 : 前期
対 象 : 1~4年生



海外にルーツを持つ子どもたち

「海外にルーツを持つ子どもたち」の多くは一時的に日本に滞在しているのではなく、今後も日本に住み続け将来日本社会の一翼を担うこととなります。彼らのおかれた環境、背景を理解し、国、自治体、地域、学校の取り組みを知り、彼らの成長を支えるために組織として、また個人として何ができるか考える力を養います。

担当 **ピッチフォード 理絵**

(特非) 青少年自立援助センター 多文化コーディネーター



科目名 : 多文化対応人材育成演習(教育)

開 講 : 前期 水曜日 16時30分~18時

対 象 : 2~4年生

※3年生以上の履修が望ましいが、2年生も履修可能



保健・医療・福祉分野における 現状・課題を理解して対応を考える

スマートフォンとSNSで世界中がつながっている現代社会。さまざまな国の出身者が日本で暮らしています。将来きっと出会う外国人の相談者を円滑に支援できるように一緒に学びましょう。

知らないことは恥ずかしいことではありません。グループワークでは積極的な発言を期待しています。

担当 沢田 貴志

神奈川県勤労者医療生活協同組合 港町診療所所長



科目名 : 多文化対応人材育成演習(保健・医療・福祉)
開 講 : 前期 水曜日 18時15分~19時45分 他
対 象 : 2~4年生



どのような社会を 作っていききたいのか

何かアクションを起こしたいけど何から取り組めば良いかわからない、誰と協働したら良いかわからない、といった生徒にはお勧めです。県内外で活躍する起業家たちがメンターとして皆さんのサポートをしますので、今後のアクションに繋がる出会いもあると思います。積極的に参加していただけると良いと思います。

担当 戸田 達昭

ビジョナリーパワー(株) 代表取締役CEO



担当 杉山 歩

山梨県立大学国際政策学部 准教授



科目名 : アイデア共創実践

開 講 : 前期 日曜日(6/26、7/10) 9時~16時10分

対 象 : 1~4年生



『やりたいことをやる。』

今、世界はこれまでにない先行き不透明な状態にあります。そんな時代を生き抜くカギは、自分のしたいことを意識して行動できるかどうかにあると言えます。それこそがこれからの時代、どんな逆境に遭遇したとしても、独自に生きていく力になります。

豪華メンターと対話を重ねるまたとないチャンスです。積極的参加を期待します。

担当
齊藤 浩志

山梨県リニア未来創造局リニア未来創造・
推進課 課長補佐



担当
今井 久

(公財) 山梨総合研究所 理事長



科目名 : ビジネス共創実践
開 講 : 前期 金・土・日曜日他
対 象 : 1~4年生

